



中路融人の視点

— 制作過程から —

令和4年

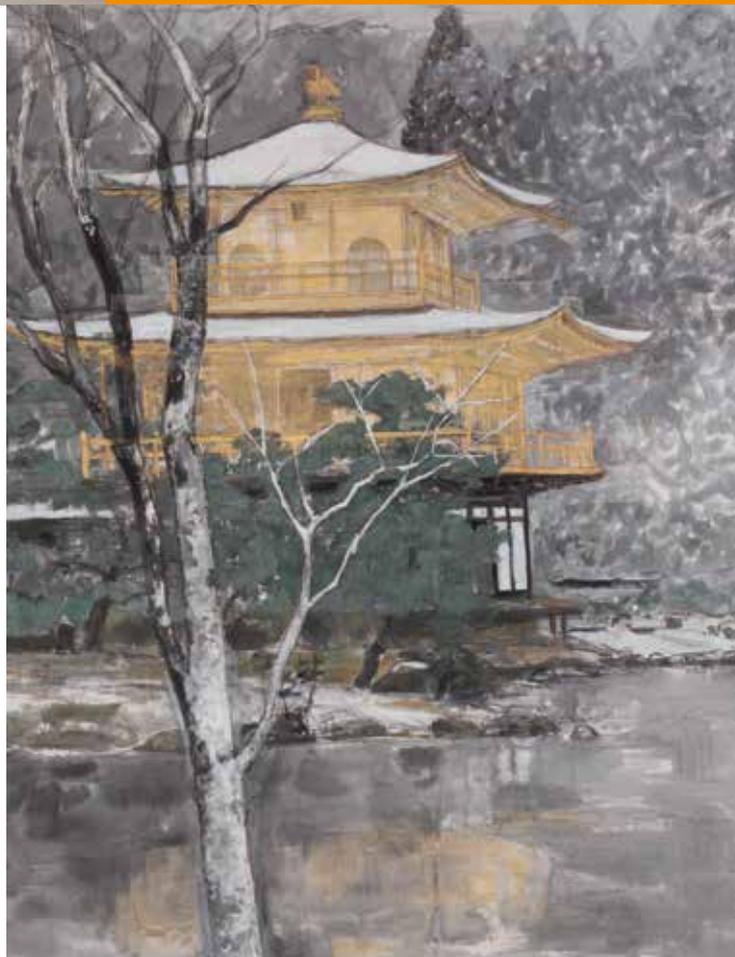
4.23〔土〕-6.26〔日〕

会期中の休館日／毎週月曜日、5月6日(金)

入館料／大人 300円(250円)

小中学生150円(100円)

※()内は20名以上の団体料金



中路融人の視点

— 制作過程から —

母の故郷であった滋賀の風景を情緒豊かに描いた中路融人(1933-2017)。中路融人記念館では、本画作品だけでなく、制作の過程で生まれた素描や下絵なども所蔵しています。スケッチブックには、湖北の田園風景や琵琶湖岸など、穏やかな湖国の風景が細やかに写生され、ひとつの作品につき十数枚も作る下絵には、細部に至るまで綿密に試行を重ねたうえで本画に挑んでいたことがうかがえます。これらは普段あまり目にすることがありませんが、制作の背景を知るための貴重な資料です。また、完成作品である本画と比較することで、何を描きたかったのか、そのために何を大切にしていたのか、制作の過程を垣間見ることができます。

本展では、制作過程で生まれる様々な資料をもとに、中路融人の創作や表現に対するこだわりに迫ります。



「暮色」



「桜」



「桜と竹生島」



「閑」

関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

5月28日(土) 14:00~14:30 要入館料

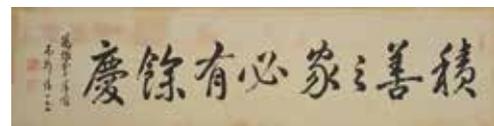
人数制限を行う場合があります。

イベントの詳細や最新の情報は、当館ホームページをご確認ください。

近江商人博物館で同時開催

「商家の家訓展」 前期：6月12日(日)まで

近江商人の家には、家業を守るため子々孫々へ伝えた家訓が残っています。現代社会を生き抜くヒントになる家訓を紹介します。



「積善之家必有余慶」(塚本喜左衛門家訓)

表面左上「新雪浄苑」、右下「新雪浄苑」大下図

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。
また、ご来館の際にはマスクを着用し、手洗いや手指消毒にご協力をお願いいたします。



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

■開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／月曜日・祝日の翌日・年末年始(臨時休館あり)

■入館料／大人300円(250円)小中学生150円(100円)※()内は20名以上の団体料金

■交通機関／JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ふらぎ三方よし前」下車徒歩約15分

・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分

・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

